

年間第17主日

福音朗読 ヨハネ 6・1-15

2024.7.28 9:30 ミサ

カトリック高円寺教会

クラレチアン宣教会司祭 増田健神父

皆さん、今日はイエス様がパンを増やすという奇跡の物語です。イエスがパンを増やしたということ自体、大切ではあるんですけども、これをどのように読むか、そしてこれをどのようにわたしたちの日々の生活の中で生きるかということもまた重要なことだと思います。「はい、イエス様、パンを増やしました！」ということだけに注目すると、「スーパーに行かんで済むのは便利やねえ」とか「わたしもそういう力が欲しいわあ」とか、そういう話になってしまいますね。

でも、ただ増やしたというだけではなく、「どうして」こういうことをなさったのか、また「どのように」なさったのかということが、わたしたちがこの物語を理解するために、そして生きるために必要だと思います。

まずは「どうして」そうなさったのか、これは明らかだと思います。つまり、目の前にいる苦しんでいる大勢の人々の痛みをイエス様ご自身がお感じになって、憐れまれたからです。「苦しんでいる人が幸せになって欲しい」という想いから、まずイエス様はみことばを告げました。そして、ことばだけではなく、その人の全体が、すなわち全人格が命と愛で満たされるようにパン増やしの奇跡をなさったんです。

では、「どのように」になさったか。イエス様は神の子なので、やろうと思えば一人でパパッとできたはずなんです。ところが、自分一人ではやろうとはせず、弟子たちの力をお借りになりました。そして小さい子が持って来てくれたパンを使ったわけです。それはどうしてでしょう。それは、イエス様が天のお父様と一緒に抱いていた夢——人々が幸せになって欲しい、愛に満たされて欲しいという夢——をみんなと一緒に実現したかったからだと思います。一人でするのではなく、自分の愛する友であった弟子たちと一緒にこの神様の夢を実現したい、そういうお気持ちがあったのではないかなと思います。だから子どもが持って来た五つのパンと二匹の魚という人間の目から見たら本当に取るに足りないもの、そしてわたしたちが捧げるほんの少しの奉仕を通してイエス様はその夢を叶えてくださるのです。そして当時の弟子や子どもたちだけではなく、今ここに生きるわたしたちもイエス様に呼びかけられています。

イエス様がここ（祭壇の十字架）にいらっしゃいますけども、一人ひとりに呼び掛けています。「夢を一緒に叶えようよ。この世界がもっと命と喜びと幸せと愛にあふれるものになるように、神の国が実現するように、一緒に夢を叶えてくれないかな」と呼び掛けていらっしゃると思います。こう考えると、いま祭壇のところに沢山の子どもと若者、神学生も一緒にいるというのは幸せことだなと感じます。夢を叶えようとしている人がこんなにも沢山いるわけです。

そして若者だけではなく、今日は「[祖父母と高齢者のための世界祈願日](#)」を記念していますが、ご高齢の方もこの夢の実現にとって大切な力を持っていらっしゃると思います。ご高齢の方が今まで歩いて来られたご自分の人生をふまえて、夢を若者たちに伝える。これがあってこそ、教会は生き生きしたものになると思います。

昔の教父にアレクサンドリアのクレメンスという人がいるんですが、その人の言葉がすごく好きです。それは「キリスト者はいつまでも若い。なぜならば、永遠の若さ、命そのものである神様のみことば、つまりイエス様を心に抱いているから。キリスト者は永遠の春を生きるんだ」という言葉です。

ご高齢の方はこの信仰をいつも人生の中で歩いて来られました。ある意味、ご高齢の皆さんは、心に命を宿している人だと思うんです。その方々からいろんな話を聞いてこそ、若者もまたイエス様の夢を受け継ぐことができると思います。

この高円寺教会が本当にひとつの心で夢あふれる家族、イエス様とともに喜びと希望を実現していく家族となれば、本当にこの東京を、そして世界を変えていくためのパン種になると思います。

これからわたしたちはミサを続けます。その中で、今日イエス様がなさった動作を繰り返します。「パンを取り、感謝の祈りを唱えて、分け与える」（ヨハネ 6・11）。こうしてここにわたしたちは御聖体を通しイエス様を自分たちの心、自分たちの日々の生活、そしてこの高円寺教会の共同体にお迎えします。わたしたちがイエス様によって本当に命と愛と幸せに満たされて、お腹がすいているときも、心がすいているときも、イエス様によって満たされて、この受けた命と喜びと愛を人々とともに分かち合う使命（ミッション）を生きることが出来る恵みを神様がくださるよう、心をこめて、心をひとつにしてお祈りいたしましょう。

ミサ説教はカトリック高円寺教会ホームページの「ミサ説教」のページにも掲載されています。

PC <http://www.koenji-catholic.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

携帯 <http://www.koenji-catholic.jp/mobile/>